

- 問1 18世紀後半、現在の北海道にあたる蝦夷地の根室に、漂流民の送還と通商を求めて来航したロシアの使節は誰ですか。 (2016年 神奈川県公立入試 類似)
1. ベリー 2. ラクスマン 3. プチャーチン 4. レザノフ
- 問2 17世紀末から18世紀初めにかけて、京都や大阪などの上方を中心に、経済力を蓄えた町人の生活や感情を反映して栄えた文化を何といいますか。 (2016年 和歌山県公立入試 類似)
1. 桃山文化 2. 化政文化 3. 元禄文化 4. 東山文化
- 問3 19世紀前半、老中の水野忠邦が江戸幕府の立て直しを目指して行った「天保の改革」の内容として、当時の社会状況に基づいた説明として最も適切なものはどれですか。 (2021年 山口県公立入試 類似)
1. 極端な動物愛護を民衆に命じること、社会の道徳を高めようとした 2. 裁判の公平性を保つための基準を定めるために、公事方御定書を制定した 3. 物価の上昇を抑えることを目的として、商人による組織である株仲間を解散させた 4. 商業を活性化させて税収を増やすことを目的として、株仲間を積極的に奨励した
- 問4 九州地方の西部に位置し、現在は県庁所在地となっている都市である。江戸時代には、この都市に作られた人工の島にオランダ商館が置かれ、西洋との貿易の窓口となった。この都市名は何か。 (2017年 北海道公立入試 類似)
1. 熊本市 2. 平戸市 3. 福岡市 4. 長崎市
- 問5 琉球王国と中国（明・清）、薩摩藩、および江戸幕府との関係を表した歴史的な貿易や使節の状況について、正しい説明はどれですか。 (2023年 宮崎県公立入試 類似)
1. 琉球王国は江戸幕府から直接の援助を受け、中国に対して薩摩藩の代理として宣戦布告を行った。 2. 琉球王国は薩摩藩の直轄領となり、中国への使節派遣や江戸幕府への使節派遣はすべて禁止された。 3. 琉球王国は中国と朝貢貿易を行って生糸や薬などを輸入し、その物資を薩摩藩へ納めるとともに、幕府へ使節を派遣した。 4. 琉球王国は中国との貿易を完全に停止し、オランダ商人を通じて長崎で輸入した物資を薩摩藩や幕府に提供した。
- 問6 江戸時代、近畿地方の大阪湾に面した場所に位置する大坂（大阪）は、全国の商品が集まる商業の中心地として「天下の台所」と呼ばれました。諸大名が大坂に設置し、領地から送った年貢米や特産物を保管・販売するために利用した施設を何といいますか。 (2025年 長野県公立入試 類似)
1. 問屋場 2. 唐人屋敷 3. 本陣 4. 蔵屋敷
- 問7 江戸時代後半、老中を務めた田沼意次が推進した経済政策のうち、倭物の輸出に関する目的として最も適切なものはどれですか。 (2019年 岡山県公立入試 類似)
1. 鎖国をより厳格にし、海外との取引を段階的に廃止するための準備とするため。 2. 長崎貿易において、金や銀の流出を抑えつつ、貿易を拡大させて幕府の財政を潤すため。 3. 朱印船貿易を復活させ、東南アジアの諸国へ日本の特産品を広めるため。 4. 全国の諸藩から特産品を徴収し、幕府が独占的に国内流通を管理するため。
- 問8 1630年代、江戸幕府は朱印船貿易を停止させ、日本人の海外出入国を厳しく制限する一連の政策を行いました。幕府が、それまで奨励していた海外貿易を一転して制限し、鎖国体制へと踏み切った主な目的は何ですか。 (2026年 福島県公立入試 類似)
1. キリスト教の広まりを抑え、幕府による貿易の統制を強めることで支配体制を安定させるため。 2. 東南アジア諸国との外交関係を断絶し、鎖国後も貿易を続けたオランダを排除するため。 3. 朱印船による密貿易が横行し、幕府の許可なく日本町が武装して反乱を起こす恐れがあったため。 4. 日本国内の物資が不足することを防ぐため、すべての外国船の来航を全面的に禁止するため。
- 問9 18世紀後半の江戸時代において、杉田玄白や前野良沢らがオランダ語の医学書である『ターヘル・アナトミア』を日本語に翻訳し、出版した書物の名称として正しいものを選びなさい。 (2025年 宮城県公立入試 類似)
1. 西洋事情 2. 和解蘭書 3. 慎機論 4. 解体新書
- 問10 江戸時代後半、農村では自給自足的な農業から、市場での販売を目的とした生産へと構造が変化しました。これに関連して、当時の農民が「干鰯」や「油かす」などの肥料を現金で購入してまで生産し、幕府の貨幣経済浸透の要因ともなった作物の組み合わせとして適切なものはどれですか。 (2023年 宮城県公立入試 類似)
1. 綿・菜種・藍 2. 生糸・茶・陶磁器 3. 鉄・銅・石炭 4. 米・麦・大豆
- 問11 江戸時代の政治改革の流れをまとめた資料において、諸産業の発達や幕府政治の立て直しが模索された時期の出来事として、徳川吉宗が行った施策として正しい説明はどれですか。 (2019年 千葉県公立入試 類似)
1. 異国船打払令を出し、日本に近く外国船を撃退することを命じた。 2. 物価の上昇を抑えるために、株仲間の解散を命じた。 3. 聖堂学問所において、朱子学以外の講義を行うことを禁止した。 4. 公事方御定書を制定し、裁判の基準を明確にした。
- 問12 1789年に発表されたフランスの人権宣言の内容や、その背景について述べた文として、最も適切なものはどれですか。 (2022年 茨城県公立入試 類似)
1. 封建的な特権を維持し、国王による絶対王政をより強固にすることを目的とした。 2. 産業革命による資本家と労働者の格差を是正するため、私有財産を否定し共有化することを目指した。 3. 啓蒙思想の影響を受け、人間は生まれながらにして自由であり、権利において平等であることを主張した。 4. キリスト教の教えを政治の根幹に据え、ローマ教皇が世俗の支配者を任命する仕組みを確立した。
- 問13 江戸時代の大坂には、諸大名が年貢米や特産物を貯蔵し、それらを販売して現金に換えるための拠点が置かれていました。この施設を何と呼びますか。 (2022年 島根県公立入試 類似)
1. 問屋場 2. 会所 3. 本陣 4. 蔵屋敷
- 問14 江戸時代、賄賂などが横行した田沼意次の政治を批判し、老中の松平定信が行った「寛政の改革」の内容として最も適切なものはどれですか。 (2021年 高知県公立入試 類似)
1. 貨幣の質をあえて落とすことで流通量を増やし、物価の安定を図った。 2. 株仲間を積極的に奨励し、商人から税を徴収することで幕府の財政を潤した。 3. 借金に苦しむ旗本や御家人を救うため、棄捐令を出して貸借関係を無効にした。 4. 工場制手工業（マニュファクチュア）を全国に広め、特産品の生産を奨励した。

答え合わせ・解説

問1	答え 2 ラクスマン	1792年、ロシアはラクスマンを派遣し、漂流民であった大黒屋光太夫らを伴って根室に入港しました。これを機に江戸幕府は北方からの外国船の接近に危機感を抱き、蝦夷地の直轄化や周辺地域の調査、国防の強化を本格化させることになりました。
問2	答え 3 元禄文化	江戸時代中期のこの文化は、幕府の政治が安定し、上方（近畿地方）の町人が経済的な実力をつけたことを背景に発展しました。19世紀に江戸を中心に広まった化政文化や、戦国時代末期の桃山文化とは、時期や中心地が異なります。
問3	答え 3 物価の上昇を抑えることを目的として、商人による組織である株仲間を解散させた	天保の改革では、急激な物価の上昇は商人による独占販売が原因であると考え、水野忠邦は株仲間の解散を命じました。これに対し、株仲間の奨励は田沼意次の政治の特徴であり、公事方御定書は徳川吉宗による享保の改革、動物愛護の法令（生類憐みの令）は徳川綱吉によるものです。
問4	答え 4 長崎市	江戸時代、幕府はキリスト教の禁止と貿易の統制を強化するため、もともと平戸にあったオランダ商館を長崎の出島に移した。これにより、長崎は鎖国政策下において西洋との貿易を行う唯一の窓口として発展した。平戸市は初期に商館があった場所、福岡市は九州地方最大の都市であるが、出島が置かれた場所ではない。
問5	答え 3 琉球王国は中国と朝貢貿易を行って生糸や薬などを輸入し、その物資を薩摩藩へ納めるとともに、幕府へ使節を派遣した。	琉球王国は中国との朝貢貿易で生糸や薬などを輸入し、その物資を薩摩藩へ渡していました。また、江戸幕府に対しては將軍の代わり目などに慶賀使や謝恩使といった使節を派遣していました。
問6	答え 4 蔵屋敷	大坂は水上交通の要所に位置しており、全国から多くの物資が運び込まれました。諸大名は、領地で集めた年貢米や特産物を貨幣に換えるため、大坂に「蔵屋敷」と呼ばれる倉庫を兼ねた邸宅を構えました。こうした経済的な重要性から、大坂は日本の台所事情を支える場所という意味で「天下の台所」と称されました。
問7	答え 2 長崎貿易において、金や銀の流出を抑えつつ、貿易を拡大させて幕府の財政を潤すため。	田沼意次は、それまでの緊縮財政とは異なり、重商主義的な政策を取りました。長崎貿易において、いりこや干しあわびなどの俵物を積極的に輸出することで、貴重な決済手段であった金銀の流出を防ぐと同時に、貿易を盛んにして運上金（税）などの利益を得ることで幕府財政の立て直しを図りました。
問8	答え 1 キリスト教の広まりを抑え、幕府による貿易の統制を強めることで支配体制を安定させるため。	江戸幕府は、キリスト教の教えが幕府による封建的な支配体制を脅かすことを恐れました。また、西国大名などが貿易によって富を蓄え、軍事を強化することも警戒しました。そこで、日本人の海外渡航を禁じて貿易の窓口を幕府の監視下に置く（鎖国）ことで、キリスト教の流入を防ぎ、同時に貿易の利益を独占して権力基盤を固めようとしたのです。
問9	答え 4 解体新書	江戸時代中期、杉田玄白や前野良沢らは、人体解剖の図が掲載されたオランダ語の書物『ターヘル・アナトミア』の正確さに驚き、苦労を重ねて翻訳作業を行いました。1774年に『解体新書』として出版されたこの本は、その後の日本における蘭学（オランダを通じて伝わった西洋の学問）が急速に発展する大きなきっかけとなりました。
問10	答え 1 綿・菜種・藍	江戸時代の中期以降、農村では自分たちが食べるための作物だけでなく、都市へ売るための「商品作物」の栽培が拡大しました。特に、衣類の原料となる綿、灯明油の原料となる菜種、染料となる藍などは、高い収益が見込めたため、農民は高価な肥料（金肥）を投入して生産性を高めようとはしました。これら商品作物の流通により、農村にも貨幣経済が深く浸透することとなりました。
問11	答え 4 公事方御定書を制定し、裁判の基準を明確にした。	徳川吉宗による享保の改革では、公事方御定書の制定のほかに、足高の制の導入や新田開発の奨励、上げ米の制などが実施されました。株仲間の解散は天保の改革（水野忠邦）、朱子学以外の禁止（寛政異学の禁）は寛政の改革（松平定信）の内容であり、これらを混同しないことが重要です。
問12	答え 3 啓蒙思想の影響を受け、人間は生まれながらにして自由であり、権利において平等であることを主張した。	フランス革命で出された人権宣言は、ルソーなどの啓蒙思想家の考えを取り入れたものです。当時の絶対王政や身分制度を批判し、すべての人間に備わる基本的な権利（自然権）を明文化しました。これは現代の民主主義のルーツとなる重要な文書です。産業革命に伴う労働問題への対処や、宗教的支配の確立を説いたものではありません。
問13	答え 4 蔵屋敷	諸大名は、参勤交代や江戸での生活に必要な現金を得るため、領地で集めた年貢米や特産物を大阪に運びました。これらを管理・保管し、商人を通じて売りさばくために設置された拠点が蔵屋敷です。このような施設の集中が、大阪を「天下の台所」とらしめる要因となりました。
問14	答え 3 借金に苦しむ旗本や御家人を救うため、棄捐令を出して貸借関係を無効にした。	松平定信は、田沼意次の重商主義的な政治によって生じた腐敗や物価の高騰を正すため、徳川吉宗の享保の改革を理想とした厳しい緊縮財政を行いました。その一環として、生活が困窮していた幕臣（旗本・御家人）を救済するため、札差からの借金を帳消しにする「棄捐令」を発令しました。他の選択肢にある貨幣の質の変更や株仲間の奨励は、田沼意次の時代の特徴です。